

外国語活動学習指導案

学習者 附属小学校3年1組 33名
指導者 甲斐 義一 (3/4 モ③)

学習者 附属小学校3年2組 34名
指導者 小野 晃寛 (3/4 モ②)

学習者 附属小学校3年3組 32名
指導者 加来 修子 (2/4 モ③)

単元名 ログクイズ大会を開いて、2年生ともっと仲良くなろう

(教材 3年—Unit 6 ALPHABET)

1. 単元目標

2年生ともっと仲を深めるために、自分の好きなロゴについて、写真を見せながらアルファベット(大文字)や基本的な表現を用いて話すことができる。

2. 単元について

必然性	2年生ともっと仲良くなるために、自分の好きなロゴをクイズにして伝え、一緒に楽しむ
リアル感	好きなロゴをクイズにして伝えるためのキーセンテンスとコミュニケーション
楽しさ	2年生とロゴクイズで交流する楽しさ 隠されたアルファベットを予想してもらい、当ててもらおう楽しさ
相手意識	ロゴクイズを楽しみながら、自分の好きなロゴのアルファベットを知ってもらおうとする意識

3. 言語材料 (下線は新出表現)

○ I like (ロゴ) . What alphabet? That's right! That's wrong. Close!

○大文字 (A~Z)

【既出】挨拶、アルファベット(大文字)、色

4. 該当する学習指導要領における領域別目標と、本校における Challenge・Can-Do リストとの関連

話すこと(やりとり)	学習指導要領【CS】	イ 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。
	Can-Do リスト【CL】	イ 体調や気分を表す言葉や、食べ物や文房具、校内の場所などについて、聞き取りやすい声の大きさや速さ、動作や表情などを交えながら話したり、うなずくなどの反応をくり返しながら聞いたりして伝え合おうとしている。

5. 単元の評価計画

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと(やりとり)	自分の好きなロゴについて、アルファベット（大文字）や What alphabet? などを用いて、尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。	好きなロゴを知ってもらうために、相手に伝わるように工夫しながら、ロゴのアルファベットについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。	好きなロゴを知ってもらうために、相手に伝わるように工夫しながら、ロゴのアルファベットについて尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。

6. 「話すこと（やりとり）」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画（4 時間）

時	目標（◆）と主な活動（【 】、○） 【 】 = 誌面化されている活動	評価			
		知技	思判表	態度	◎評価の観点（評価規準）〈方法〉
1	<p>◆アルファベットを聞いたり、身近にあるアルファベットを見付けたりして、大文字のアルファベットに慣れ親しむ。</p> <p>○Classroom English Practice</p> <p>○大文字のアルファベットを確認する。</p> <p>○Let's Listen</p> <p>：HRT の話を聞き、アルファベットの大文字を使ったロゴについて確認する。</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>大文字のアルファベットのロゴを見つけよう</p> <p>○Let's Think</p> <p>：身の回りにある大文字のアルファベットを使ったロゴを見付けて、ロイロノートに保存していく。</p> <p>○Let's Talk</p> <p>：見付けた大文字のアルファベットのロゴを伝え合う。</p> <p>○Reflection</p> <p>：本時の自分の学習をふり返る。</p>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>

2	<p>◆ロゴクイズを作り、単元の見通しを持つ。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○大文字のアルファベットを確認する。</p> <p>○Let's Listen 1 : 教師モデルのロゴクイズを聞き、学習の見通しを持つ。</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">友達とロゴクイズを出し合おう</div> <p>○Let's Think : ロゴクイズの作り方を知り、自分が見付けたロゴでクイズを考える。</p> <p>○Let's Listen 2 : 先生たちがロゴクイズを出し合う動画を視聴し、クイズの答え方や出し方を確認する。</p> <p>○Let's Talk : ペアでロゴクイズを出し合う。</p> <p>○本単元のめあてを立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">ロゴクイズ大会を開いて、2年生ともっと仲良くなろう</div> <p>○Reflection : 本時の自分の学習をふり返る。</p>	や		<div style="border: 2px dashed black; padding: 10px;"> <p>〔話すこと（や）〕の記録に残す評価</p> <p>◎自分の好きなロゴについて、アルファベット（大文字）や What alphabet? などを用いて、尋ねたり答えたりしている。</p> <p>〈行動観察・振り返りシート記述点検〉</p> </div>
3	<p>◆2年生に分かりやすいように、ロゴクイズを工夫する。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○大文字のアルファベットを確認する。</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">2年生に分かりやすいように、ロゴクイズを工夫しよう。</div> <p>○Let's Listen : HRT と ALT のやり取りを聞き、工夫を考える。</p> <p>○Let's Think : 2年生に出すクイズを考える。</p> <p>○Let's Talk : 工夫しながらクラスのみみんなとロゴクイズを出し合う。</p> <p>○Reflection : 本時の自分の学習をふり返る。</p>	や	や	<div style="border: 2px dashed black; padding: 10px;"> <p>〔話すこと（や）〕の記録に残す評価</p> <p>◎自分の好きなロゴについて、アルファベット（大文字）や What alphabet? などを用いて、尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。</p> <p>〈行動観察・振り返りシート記述点検〉</p> <p>◎好きなロゴを知ってもらうために、相手に伝わるように工夫しながら、ロゴのアルファベットについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。</p> <p>〈行動観察・振り返りシート記述点検〉</p> </div>

◆ 2年生に伝わるように工夫して、ロゴクイズを出す。

○Classroom English Practice

○ABC song

○本時のめあてについて知る。

2年生に分かりやすいように工夫して、ロゴクイズを出そう。

○Let's Talk

: 2年生にロゴクイズを出す。

○Reflection

: 本単元の自分の学習をふり返る。

〔話すこと（や）〕の記録に残す評価

◎好きなロゴを知ってもらうために、相手に伝わるように工夫しながら、ロゴのアルファベットについて尋ねたり答えたりして伝え合っている。

〈行動観察・振り返りシート記述点検〉

や

や

〔話すこと（や）〕の記録に残す評価

◎好きなロゴを知ってもらうために、相手に伝わるように工夫しながら、ロゴのアルファベットについて尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。

〈行動観察・振り返りシート記述点検〉

7. 本時の指導

Unit6	単元名	ロゴクイズ大会を開いて、2年生ともっと仲良くなろう	1/4時間
本時のねらい	自分の好きなロゴの大文字のアルファベットについて、HRTの好きなロゴ紹介を聞いたり自分の好きなロゴを紹介したりすることで、慣れ親しむことができるようにする。		
準備	ロゴカード アルファベットカード モデル動画 キーセンテンス 振り返りシート		
(評価規準)	自分の好きなロゴの大文字のアルファベットについて、慣れ親しんでいる。		
具体的な児童の姿	自分の好きなロゴのアルファベットを紹介し合う姿 「(L A W S O N). I like (LAWSON). Do you like LAWSON?」が言えている		

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価(方法) ※支援を要する児童への手立て	準備物
8分	<p>Greetings</p> <p>○はじめのあいさつをする。</p> <p>Warming up</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○大文字のアルファベットの発音練習</p>	<p>・既習事項である大文字のアルファベットをALTと一緒に発音しながら確認をする。</p>	絵カード
5分	<p>Activities</p> <p>○身近にある大文字で書かれたロゴを紹介する。</p>	<p>・身近にあるロゴを紹介し、大文字でできたロゴがあることに気付かせ、興味を持たせるようにする。</p>	
8分	<p>○Let's Listen</p> <p>HRTの好きなロゴを紹介する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>H: L.A.W.S.O.N. (一文字ずつ見せながら) I like LAWSON. Do you like LAWSON? C: Yes, I do. H: That's nice!</p> </div> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>大文字のアルファベットで書かれたロゴを見つけて、好きなロゴを紹介しよう</p> </div>	<p>・HRTの好きなロゴについて、アルファベットを紹介しながら伝える。画像のロゴを隠しておき、順にアルファベットを見せながら1文字ずつ発音していく。</p> <p>※テレビに画像を映しながらやりとりし、音声と文字の繋がりをはっきりさせる。</p>	ロゴの画像
10分	<p>○大文字で書かれたロゴを見付ける。</p>	<p>・インターネットでロゴを検索したり、写真で撮ったりしながら大文字で書かれたロゴを見付け、ロイロノートに保存していく。</p>	ロイロノート

9分	<p>○Let's Talk</p> <p>: ロイロノートを使い、友達と好きなロゴを伝え合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A: L.A.W.S.O.N. I like LAWSON. Do you like LAWSON? B: Yes, I do. A: That's nice!</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> • 好きなロゴとアルファベットが言えそうか尋ね、自信がない表現を数回繰り返し発話し、英語表現に慣れ親しめるようにする。 ※英語表現の言い方がわからなかったり自信がなかったりする児童には、黒板の前（ALT の所）に来るように伝え、練習できるようにする。 	ロゴの画像
5分	<p>Comments</p> <p>○Reflection</p> <p>: 本時の自分の学習をそれぞれふり返り、項目ごとに自己評価する。</p> <p>○HRT と ALT のコメントを聞く。</p> <p>Greetings</p> <p>○おわりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Classroom English を使って反応しながら聞きとっている児童を紹介し称賛する。 • 本時の学びを振り返るようにする。 	振り返りシート

	<p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>友達とロゴクイズを出し合おう</p>	<p>聞かせることで、クイズの流れを捉えることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT と HRT とのコミュニケーションを十分に聞かせてから本時のめあてを位置付けることで、活動の見通しを持つことができるようにする。 	
7分	<p>○Let's Think</p> <p>: ロゴクイズの作り方を知り、自分が見つけたロゴでクイズを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノートで実際にロゴクイズを作る過程を見せることで、クイズの作り方を捉えることができるようにする。 ※ロゴクイズができた児童から提出箱に提出させることで作ることが難しい児童を把握し、アドバイスしながら皆が完成させることができるようにする。 	iPad (ロイロノート)
7分	<p>○Let's Listen 2</p> <p>: 先生たちがロゴクイズを出し合う動画を視聴し、クイズの答え方や出し方を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・先生たちのロゴクイズについて、アルファベットカードを提示しながら答えを予想させることで、アルファベットの大文字の発音や、ロゴクイズの答え方に慣れ親しむことができるようにする。 ・クイズの答えだけでなく、「That's right!」「That's wrong.」「Close!」と言った表現にも着目させ、クイズの出し手の反応の仕方に気づくことができるようにする。その際、Classroom English practice (Response) のカードを提示し、既習内容と本時の学習を結びつけることができるようにする。 	インタビュ動画
10分	<p>○Let's Talk</p> <p>: ロイロノートを使い、友達とロゴクイズを出し合う。</p> <p>【具体的な児童の姿】</p> <p>H: What alphabet? (iPad を見せながら。)</p> <p>S: Hint please!</p> <p>H: Red!</p> <p>S: (A to Z) !</p> <p>H: That's right! / That's wrong. / Close!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの前にロゴクイズに必要な表現を数回繰り返し発話し、英語表現に慣れ親しめるようにする。 ※英語表現の言い方がわからなかったり自信がなかったりする児童には、ALT の所に来るように伝え、練習できるようにする。 ◎自分の好きなロゴについて、アルファベット (大文字) や What alphabet? などを用いて、尋ねたり 	iPad (ロイロノート)

		答えたりすることに慣れ親しんでいる。〈行動観察・誌面分析〉	
6分	<p>Comments</p> <p>○単元を通した目標について知る。</p> <p>□ゴクイズ大会を開いて、2年生とちょっと仲良くなろう</p> <p>○Reflection</p> <p>：本時の自分の学習をそれぞれふり返り、項目ごとに自己評価する。</p> <p>○HRTとALTのコメントを聞く。</p> <p>Greetings</p> <p>○おわりのあいさつをする。</p>	<p>・Classroom English を使って反応しながらクイズを出し合っていた児童を紹介し称賛する。</p> <p>・単元の目標を提示し、これからどんなことに頑張りたいか問い、本時の学びを振り返るようにする。</p>	振り返りシート

Unit6	単元名	2年生ともっと仲良くなるために、好きなロゴを知ってもらおう	3/4時間
本時のねらい	自分の好きなロゴクイズについて、教師モデルの前時との違いを考えたり、役割を決めて何度も聴いたり発話したりすることを通して、工夫して尋ねたり答えたりして伝え合うことができるようにする。		
準備	ロゴカード アルファベットカード キーセンテンス 振り返りシート		
(評価規準)	自分の好きなロゴクイズについて、工夫して尋ねたり答えたりして伝え合っている。		
具体的な児童の姿	自分な好きなロゴクイズを2年生に伝えるように工夫して尋ねたり答えたりしている姿 「2年生でも分かるように、ゆっくりはっきりアルファベットを言うことができた。」 「2年生が分かるように、ヒントを出すことができた。」 「2年生が分かるように、指で押さえながらクイズを出すことができた。」		

時間	児童の活動	指導者の活動 ①評価(方法)※支援を要する児童への手立て	準備物
6分	<p>Greetings</p> <p>○はじめのあいさつをする。</p> <p>Warming up</p> <p>○Classroom English practice (warm-heart interaction)</p> <p>○アルファベットのおさらいをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Warm-heart song を歌うことで、「Nice try!」「Good job!」等の反応の仕方を確認し、アルファベットロゴクイズに生かすことができるようにする。 • アルファベットカードを掲示し、ALTの後に発話したり、カードの色ごとに言ったりして、アルファベットの発話の仕方や色の言い方を思い出させることができるようにする。 	アルファベットカード
8分	<p>Activities</p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>2年生に分かりやすいように、ロゴクイズを工夫しよう。</p> <p>○Let's Listen</p> <p>: HRTとALTのやり取りを聞き、工夫を考える。</p> <p>H: I like SPY×FAMILY. This is I, E, and Y. What alphabet? A: I? H: Close! A: Hint please. H: First hint is ○○. (色や発音など) A: E? H: Last hint is ○○. (色や発音など) A: Y? H: That's right!</p>	<p>○前時をふりかえり、2年生ともっと仲良くなるためにすることを確認する。</p> <p>○HRTの好きなロゴについて、ALTとのやりとりを見せることで、前時との違いが工夫につながることを確認する。</p> <p>※児童が聞きとりやすいように、ゆっくりはっきり尋ね合う。</p>	ipad (ロイロノート)

8分	<p>○Let's Think</p> <p>: 2年生に出すクイズを考える。</p>	<p>○2年生と仲良くなるために、2年生が興味を持ちそうなロゴにしたり、アルファベットの選択肢の数を減らしたりしてクイズを作るように確認する。</p>	ipad (ロイロノート)
18分	<p>○Let's Talk</p> <p>: ロイロノートを使い、工夫しながらクラスのみんたとロゴクイズを出し合う。</p> <div data-bbox="209 920 815 1308" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【具体的な児童の姿】</p> <p>H: I like LEGO. This is I, E and Y. What alphabet?</p> <p>A: I?</p> <p>H: Close!</p> <p>A: Hint please.</p> <p>H: First hint is ○○. (色や発音など)</p> <p>A: E?</p> <p>H: Last hint is ○○. (色や発音など)</p> <p>A: Y?</p> </div>	<p>○2年生とのクイズ大会を意識して、練習をするように伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役割を2年生役と3年生役に分けて行う。 <p>※英語表現の言い方がわからなかったり自信がなかったりする児童には、黒板の前 (ALT の所) に来るように伝え、練習できるようにする。</p> <p>○ハーフタイムを設け、2年生役に困りや良かったところを確認する。</p> <div data-bbox="842 891 1358 1373" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(困り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・速く言っていてわからない。 ・どのアルファベットがどれか分からなくなるかもしれない。 <p>(良かったところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色のヒントが分かりやすい。 ・指で押さえながらアルファベットを言っている。 ・アルファベットの数が少ない。 </div> <p>○困りや良かったところをもとに、自分のロゴクイズを工夫するように伝える。</p> <p>◎自分な好きなロゴクイズを2年生に伝わるように工夫して尋ねたり答えたりしている。(行動観察・誌面分析)</p>	ipad (ロイロノート)
5分	<p>Comments</p> <p>○Reflection</p> <p>: 本時の自分の学習をそれぞれふり返り、項目ごとに自己評価する。</p> <p>Greetings</p> <p>○おわりのあいさつをする。</p>	<p>○2年生と仲良くなれるように工夫できたかを問い、本時の学びを振り返るようにする。</p>	振り返りシート

